

# 感 染 症 情 報

## 沖縄県感染症発生動向調査報告状況

(定点把握対象疾患)

疾 病	定点区分	40 週	41 週	42 週	43 週	
		10/8	10/15	10/22	10/29 (定点あたり)	
		報告数	報告数	報告数	報告数	
インフルエンザ	インフルエンザ	355	240	289	277	(4.78)
RSウイルス感染症	小児科	15	10	18	18	(0.53)
咽頭結膜熱	小児科	37	20	27	16	(0.47)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	26	27	20	30	(0.88)
感染性胃腸炎	小児科	107	85	85	86	(2.53)
水痘	小児科	15	15	17	17	(0.50)
手足口病	小児科	76	60	64	58	(1.71)
伝染性紅斑	小児科	0	0	3	3	(0.09)
突発性発疹	小児科	19	8	8	12	(0.35)
百日咳	小児科	1	0	1	0	(0.00)
ヘルパンギーナ	小児科	4	7	9	12	(0.35)
流行性耳下腺炎	小児科	7	6	2	3	(0.09)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	54	58	37	28	(2.60)
細菌性髄膜炎	基幹	1	1	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	0	0	2	3	(0.43)
マイコプラズマ肺炎	基幹	5	3	2	2	(0.29)
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	基幹	0	0	0	1	(0.14)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	0	(0.00)

※ 1. 定点あたり・・・対象となる五類感染症（インフルエンザなど 18 の感染症）について、沖縄県で定点として選定された医療機関からの報告数を定点数で割った値のことで、言いかえると定点 1 医療機関当たりの平均報告数のことです。  
（インフルエンザ定点 58、小児科定点 34、眼科定点 10、基幹定点 7 点）

※ 2. 最新の情報は直接沖縄県感染症情報センターホームページへアクセスしてください。  
<http://www.idsc-okinawa.jp>

(麻しん確定情報)

40 週から 43 週での、県内での麻しん確定報告はありません。

## お 知 ら せ

### 文書映像データ管理システムについて（ご案内）

さて、沖縄県医師会では、会員へ各種通知、事業案内、講演会映像等の配信を行う「文書映像データ管理システム」事業を平成 23 年 4 月から開始しております。

また、各種通知等につきましては、希望する会員へ郵送等に併せてメール配信を行っております。

なお、「文書映像データ管理システム」（下記 URL 参照）をご利用いただくにはアカウントとパスワードが必要となっており、また、メール配信を希望する場合は、当システムからお申し込みいただくことしております。

アカウント・パスワードのご照会並びにご不明な点につきましては、沖縄県医師会事務局（TEL098-888-0087 担当：徳村・国吉）までお電話いただくか、氏名、医療機関名を明記の上 [omajimusyo@okinawa.med.or.jp](mailto:omajimusyo@okinawa.med.or.jp) までお問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。

○ 「文書映像データ管理システム」

URL : <http://www.documents.okinawa.med.or.jp/>

※ 当システムは、沖縄県医師会ホームページからもアクセスいただけます。

講演会・例会のご案内

(12月10日～2月9日)

カリキュラムコード(略称：CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1 全身倦怠感	18 けいれん発作	35 胸やけ	52 不安	69
医療倫理：臨床倫理	2 身体機能の低下	19 視力障害、視野狭窄	36 腹痛	53 気分の障害(うつ)	70
医療倫理：研究倫理と生命倫理	3 不眠	20 目の充血	37 便通異常(下痢、便秘)	54 流・早産および満期産	71
医師－患者関係とコミュニケーション	4 食欲不振	21 聴覚障害	38 肛門・会陰部痛	55 成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5 体重減少・るい瘦	22 鼻漏・鼻閉	39 熱傷	56 慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6 体重増加・肥満	23 鼻出血	40 外傷	57 高血圧症	74
医療の質と安全	7 浮腫	24 嘔声	41 褥瘡	58 脂質異常症	75
感染対策	8 リンパ節腫脹	25 胸痛	42 背部痛	59 糖尿病	76
医療情報	9 発疹	26 動悸	43 腰痛	60 骨粗鬆症	77
チーム医療	10 黄疸	27 心肺停止	44 関節痛	61 脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11 発熱	28 呼吸困難	45 歩行障害	62 気管支喘息	79
地域医療	12 認知能の障害	29 咳・痰	46 四肢のしびれ	63 在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13 頭痛	30 誤嚥	47 肉眼的血尿	64 終末期のケア	81
災害医療	14 めまい	31 誤飲	48 排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65 生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15 意識障害	32 嚥化困難	49 乏尿・尿閉	66 相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16 失神	33 吐血・下血	50 多尿	67 その他	0
急性中毒	17 言語障害	34 嘔気・嘔吐	51 精神科領域の救急	68	

開催日	場所	名称	講師	単位・CC	問合せ先 参加費
12/10 (日) 09:00	沖縄県医師会館	第124回沖縄県医師会医学会総会 <b>(日医生涯教育講座)</b> ①Metabolic Surgery/Diabetes Surgery とは何か? “標準治療”としての糖尿病外科治療の夜明け ②池間島のつづが虫病・現状報告と2018年以後に向けての対策 ③革新的サイバニクスシステム最前線～ロボットスーツHALの現状とSociety5.0への取り組み～	①稲嶺 進(大浜第一病院) ②1.喜屋武 向子(沖縄県衛生研究所) 2.木村 太一(南部保健所) ③山海 嘉之(筑波大学大学院教授・サイバニクス研究センター研究統括/内閣府ImPACT革新的研究開発推進プログラムPM/CYBERDYNE株式会社代表取締役社長・CEO)	①0.5単位・23) ②0.5単位・8) ③1.0単位・0,1)	沖縄県医師会 與儀 しおり 098-888-0087 参加費 なし
12/12 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 <b>(日医生涯教育講座)</b> ①文献紹介・抄読会 ②症例検討会	①未定 ②未定	①1.0単位・9,15) ②1.0単位・1,73)	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし
12/14 (木) 19:00	コスタピスタ沖縄	これからの高尿酸血症治療を考える会 <b>(日医生涯教育講座)</b> ①当院におけるAnagliptinの使用経験 ②糖尿病の新しい薬物療法・エビデンスだけからは見えない裏いところ、気をつけるところ	①垣花 悠子(中部徳洲会病院内科医長・検診センター部長) ②弘世 貴久(東邦大学医学部内科学講座糖尿病・代謝・内分泌学分野教授)	①0.5単位・23) ②1.0単位・76,82)	(株)三和化学研究所 末安 祥治 098-867-0181 参加費 なし

//////////////////// 講演会・例会のご案内 //////////////////////

開催日	場所	名称	講師	単位・CC	問合せ先 参加費
12/15 (金) 19:10	沖縄県医師会館	MASTERCLASS in OKINAWA <b>(日医生涯教育講座)</b> ①RWDはRWEではない ②リアルワールドエビデンスに基づく抗凝固薬の使用 ③脳卒中予防における抗凝固薬の長期治療戦略	①山下 武志(心臓血管研究所所長) ②池田 隆徳(東邦大学大学院医学研究科循環器内科学教授) ③矢坂 正弘(九州医療センター脳血管センター部長)	①0.5単位・73 ②0.5単位・73 ③0.5単位・78	ファイザー (株) 鳥山 健 090-9146-2317 参加費 なし
12/22 (金) 18:15	ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城	沖縄整形外科科学研修会 <b>(日医生涯教育講座)</b> こうすれば術後MSSA/MRSA感染症を早期に治せます	浅利 誠志(大阪大学大学院医学系研究科招聘教授)	1.0単位・7,8)	大正富山医薬品(株) 水井 裕貴 080-2157-2654 参加費 整形外科医2,000円・他科医師1,000円
01/16 (火) 19:15	沖縄県医師会館	平成29年度結核研修会 <b>(日医生涯教育講座)</b> ①結核診断のポイントと治療について ②結核対策：医療機関での取り組み ③結核対策：保健所での取り組み	①仲本 敦(国立病院機構沖縄病院) ②知花 なおみ(那覇市立病院) ③調整中(調整中)	①0.5単位・46 ②0.5単位・10 ③0.5単位・6)	沖縄県保健医療部地域保健課 川上 佳乃 098-866-2215 参加費 なし
01/17 (水) 19:00	沖縄県医師会館	学術講演会 <b>(日医生涯教育講座)</b> 骨・軟部腫瘍と転移性骨腫瘍における診療とリハビリテーション	當銘 保則(琉球大学整形外科特命講師)	1.0単位・10,81)	エーザイ (株) 木戸 勇志 090-1433-4060 参加費 医師2,000円
02/07 (水) 19:00	ザ・ナハテラス	沖縄県内科医学会学術講演会 <b>(日医生涯教育講座)</b> ①糖尿病性腎症における個別化降圧療法 ②心血管イベント抑制を目標とした糖尿病治療-SGLT2阻害薬の意義	①古波蔵 健太郎(琉球大学第三内科血液浄化情報部准教授) ②横井 宏佳(福岡山王病院循環器センターセンター長)	①0.5単位・73 ②1.0単位・76,82)	田辺三菱製薬(株) 枝村 博文 098-869-5515 参加費 なし
02/09 (金) 19:40	ザ・ナハテラス	沖縄ハート特別講演会(第243回沖縄ハート) <b>(日医生涯教育講座)</b> 狭心症の心臓リハビリテーション	安達 仁(群馬県立心臓血管センター循環器内科部長)	1.0単位・19,73)	沖縄ハート 西岡 彩子 098-895-3331 参加費 医師500円

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。

※お願い:2月10日～4月9日迄の講演会例会等が決まれば、12月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。

## 沖縄県医師国民健康保険組合からのお知らせ

### ■医師国保組合とは

沖縄県医師国民健康保険組合は、国民健康保険法に基づき、国民健康保険を行う目的で昭和49年10月に設立された法人で、沖縄県内で医業関係のお仕事に従事されている方を組合員とした「国民健康保険組合」です。



### ■加入対象者について

- ・医師 … 沖縄県医師会会員で医業に従事しており、社会保険等に参加していない方。  
(※開業医、勤務医等は問いません。詳しくは事務局までご連絡下さい。)
- ・家族 … 医師、従業員組合員と住民票が同一で社会保険等に参加していない方。
- ・従業員 … 医師組合員が開設する医療機関に勤務する従業員の方。

### ■組合の保険料について(※1人当たり)

	国保分	後期分	介護分 (※40~64歳)	月額保険料	年間保険料 (月額×12)
医師	26,500	3,100	3,600	33,200	398,400
家族	7,500	3,100	3,600	14,200	170,400
従業員	8,500	3,100	3,600	15,200	182,400

※介護分(介護保険料)は40歳から発生し、64歳までは組合で徴収します。  
65歳からは市町村へ納付することになります。

### ■組合の保健事業について

組合では、被保険者の健康保持・増進のため、次の保健事業を実施しています。

- 半日人間ドック助成事業 … 半日人間ドックの受診費用を一部助成します。
- インフルエンザ予防接種助成事業 … 予防接種の接種費用を一部助成します。
- 宿泊助成事業 … 県内ホテルへ宿泊された場合、宿泊費用の一部を助成します。
- 育児支援事業 … 出産された被保険者の方へ、育児支援本を1年間提供します。

詳細につきましては、事務局までお気軽にお問い合わせください

#### 沖縄県医師国民健康保険組合

住所：南風原町字新川218-9  
TEL：098-888-0087  
FAX：098-888-0089  
事務局：稲福、與那嶺まで



産業医研修会のご案内

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。  
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 平成 年 月 日 ( )

産業医氏名		診療科目	
医療機関名			
住 所			
電話番号		FAX	
メールアドレス			

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ( )
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
( )に第何週か記入下さい	①第 ( ) 水曜日 ②第 ( ) 木曜日 ③第 ( ) 土曜日
ストレスチェックの <b>実施者</b> になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの <b>共同実施者</b> になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄
-----

連絡先  
 沖縄県医師会 業務1課(與儀)  
 TEL:098-888-0087  
 FAX:098-888-0089

# 平成29年度 産業保健研修会予定表

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健スタッフ等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催いたします。

参加ご希望の方は申込書に記載の上このままFAX(098-859-6176)にてお申し込み下さい。

「ホームページ」にも研修会の案内を掲載しておりますので、ご利用下さい。(http://www.sanpo47.jp)

※なお、「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがありますので、ご了承ください。

本研修会は無料です。

※キャンセルの場合は御連絡下さい。

〒901-0152 沖縄県那覇市字小祿1831-1  
 沖縄産業支援センター 2階  
 独立行政法人 労働者健康安全機構  
 沖縄産業保健総合支援センター  
 TEL098-859-6175 FAX098-859-6176

## ●産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医研修手帳」をご持参ください。)

【研修場所 沖縄産業支援センター3階会議室】

研修会番号	日時	研修テーマ	内容	講師	研修会場
36	12月13日 (水) 18:30~20:30	過重労働対策と健康管理(生涯専門)	職場の健康管理において、過重労働対策は重要な位置付けとなっている。今回過重労働に関連した健康被害とその対策についてまとめる。	崎間 敦 (産業医学)	303室
37	12月14日 (木) 18:30~20:30	産業医のための労働衛生法令① (生涯更新)	職場の健康診断とその事後措置について、関係する労働衛生法令を詳しく説明します。	知花 光雄 (労働関係法令)	303室
38	平成30年 1月17日(水) 18:30~20:30	産業医学メンタルヘルス・ストレス チェック事例検討会(2)(生涯実地)	ストレスチェック及びメンタルヘルス対策に関し、産業医、精神科医が事例を提示し、対応の良かった点、課題などについて検討し、実践的な問題解決法を学んでいただきます。	山本 和儀 (メンタルヘルス)	303室
39	1月18日(木) 18:30~20:30	産業医のための労働衛生法令② (生涯更新)	産業医を中心とした産業保健スタッフ等による職場巡視、安全衛生委員会の活動等について詳しく説明します。	知花 光雄 (労働関係法令)	303室
40	2月21日(水) 18:30~20:30	職場の両立支援を円滑に進めるために (生涯更新)	仕事と介護、仕事と子育て、病気の治療を継続しながらの職業生活など、職場の両立支援が進められてきている。今回、これらの職場の両立支援についてまとめる。	崎間 敦 (産業医学)	303室

## 申 込 書

※キャンセルの場合は必ず御連絡下さい。

FAX 098-859-6176

開催場所	沖縄産業支援センター 3階会議室		
フリガナ(必須)氏名		研修会番号	36, 37, 38 39, 40
所属機関(事業場名)		所属部署	
職種	1. 産業医 2. 産業看護職(保健師・看護師) 3. 衛生管理者 4. 人事・労務・安全衛生担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. その他( )		
電話番号		FAX	

※申込みの際に記入いただいた個人情報は、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、「かわら版」の研修予定以外に研修を開催することがございますのでホームページをご覧ください。

災害医療研修会のご案内

平成 29 年度災害医療研修プログラム開催のお知らせ

沖縄県医師会では、東日本大震災や熊本地震の教訓を活かし、次の大規模災害に備えた態勢の整備として、平成 26 年度より独自に災害医療研修プログラムを実施しております。

今年度の開催プログラムが決定いたしましたのでお知らせします。

各コースへの受講申込は、下記により FAX (098-888-0089) にてお申し込み下さい。

	日時	プログラム	研修形態
終了	5 月 13 日 (土) 14:00~18:00	【1】衛星電話に特化した通信手段 【2】EMIS 入力演習	講義、演習
終了	7 月 13 日 (木) 19:30~21:00	災害支援ナースの役割と活動 (仮称)	講義
終了	9 月 21 日 (木) 19:00~21:00	マス・ギャザリング・メディスン -スポーツ大会における医療救護体制の事例-	講義、図上
終了	9 月 30 日 (土) 09:00~16:30	PFA (心理的応急処置)	講義、演習 定員 50 名
5	2 月 15 日 (木) 19:30~21:00	地域医療本部における受援のあり方	講義、図上

※ 研修コースは全て沖縄県医師会館 (3F ホール) で開催予定です。

※ PFA (psychological First Aid) とは、災害支援に関わる全てのスタッフが習得しておくべき、心理的支援スキルとのことで、当コースは WHO が作成し、国内では国立精神・神経医療研究センターが実施しているコースです。主に都道府県や災害医療関係団体で開催されております。

----- 参加申込票 -----

■ FAX.098-888-0089 参加希望の研修番号に○印を付け、お申込みください。

申込番号	1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
施設名	
氏名	医師・看護師・業務調整員・その他

沖縄県医師会事務局 業務 1 課 崎原  
TEL: 098-888-0087 FAX: 098-888-0089

沖縄県ドクターバンクからのお知らせ

常勤・非常勤での勤務先を探している、ベテランの技を活かしスポット勤務で働きたいとお考えの先生方、または産業医として勤務できる事業所をお探しの皆様！沖縄県ドクターバンクに登録してみませんか？当バンクでは多くの求人情報の中から、皆様のご希望に合う医療機関をご紹介します。

☆下記の登録票に必要事項をご記入の上、沖縄県医師会事務局 業務1課まで、FAXにてお申し込みください。

FAX 番号:098-888-0089

沖縄県ドクターバンク登録票 (医師用)

\*項目は必須

受付登録日： 年 月 日 受付番号：

ふりがな *氏名	-----		*生年月日	(西暦) 年 月 日生	
*住所	〒 -				
*連絡先	電話(自宅または携帯)：				
	E-mail：				
*医籍登録日	年 月 日登録	保険医登録番号	医 号		
*医籍番号	第 号	*専門診療科			
資格	専門医資格	その他の資格			
*現在の状況	①就業中 ②休職中(産休・育休・病休) ③離職中 ④その他：				
現在の勤務先					
希望条件	就業形態	①常勤 ②非常勤(頻度 回/月程度) ③その他：			
	希望診療科				
	施設種別	①病院 ②診療所 ③その他：			
	希望地域	第1希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
		第2希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
	勤務希望時期	①今すぐ ②平成 年 月頃から ③未定			
	勤務時間	勤務可能な曜日	月・火・水・木・金・土・日		
		勤務可能な時間帯	時 分 ~ 時 分		
	当直勤務	①できる ②できない			
	希望業務内容	①病棟 ②外来 ③健診 ④パート ⑤臨時 ⑥産業医			
	給与	常勤務の場合	月給：	以上	
		非常勤の場合	日給：	以上	月給： 以上
		臨時の場合	時給：	以上	
保育所	①必要 ②必要なし				
再就業のための再研修	①必要 ②必要なし				
その他希望					

\*氏名、住所等の個人が特定される情報につきましては、個人情報保護関連法令に則り開示・公表また無断流用は一切いたしません。

《提出・問合せ先》  
〒901-1105 南風原町字新川218-9  
沖縄県医師会事務局  
業務1課 ドクターバンク担当  
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089

## 労務管理者向け勤務環境改善セミナー開催のお知らせ

ご承知のとおり、改正医療法において、医療機関の勤務環境改善が各医療機関の努力義務として位置づけられたことに伴い、沖縄県医師会（沖縄県医療勤務環境改善支援センター）では、平成 27 年度よりみだしセミナーを開催しておりますが、今年度も引き続き、職場環境改善に必要な知識の習得・啓発に向けたセミナーを下記のとおり開催いたします。

本セミナーでは、快適に働ける職場環境づくりを行なうためのポイントや具体的な進め方等をご説明するほか、終了後、医療機関からの無料相談会も実施しております。

参加ご希望の方は、各セミナー番号に○印を付け、必要事項を記載の上、FAX（098-888-0089）にて各日程の 2 週間前までにお申し込み下さい。

日時	時間	プログラム
終了 6月12日(月)	13:30 ～ 15:30	「こうして進める、取り組む医療機関の女性活躍 ～2本立て」 ➤ ① 介護休業・休暇の制度の基本～その取り方・取らせ方 ➤ ② こうして対処する。マタハラ対応の具体例と実務
終了 7月10日(月)	13:30 ～ 15:30	「宿日直適正化通達（H14.3.19）、労働時間把握新ガイドライン（H29.1.20）について学ぶ ～平成 29 年度労働行政動向の一大ポイント！新ガイドラインをもとにした指導への対応を考える」
終了 8月14日(月)	13:30 ～ 15:30	「派遣先における派遣労働者管理の実務」
終了 9月11日(月)	13:30 ～ 15:30	「ここがポイント、平成 29 年度の助成金をまるっと紹介」
終了 10月16日(月)	13:30 ～ 15:30	「医療の職場で行う改善の実践」 ～マネジメントシステムの効果的活用事例の紹介と実践手法
終了 11月13日(月)	13:30 ～ 15:30	「ここに注目、認証制度の取得と活用のすべて」
7 12月11日(月)	13:30 ～ 15:30	「院内内託児所の整備と運用のための基礎知識」
8 1月15日(月)	13:30 ～ 15:30	「募集・採用・労働条件明示の留意点」

✚ セミナー対象者は、労務管理者、または今後そうした立場になる可能性のある方、職場環境改善に関わる方などを含みます。申込が複数いる場合はコピーをご利用下さい。

✚ セミナー開催場所は、沖縄県医師会館（南風原町字新川 218-9）で開催いたします。

----- 参加申込票 -----

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込番号	1	2	3	4	5	6	7	8
施設名								
職氏名								

沖縄県医師会事務局  
 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 崎原  
 TEL: 098-888-0087 FAX: 098-888-0089

# 沖縄県医療勤務環境改善支援センター ニュースレター

平成 29 年10月6日発行 第 55号

沖縄県医師会(沖縄県医療勤務環境改善支援センター)  
〒901-1105, 南風原町字新川 218-9  
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089  
mailto:g1@ml.okinawa.med.or.jp

## ★労務管理トピック

### 10月 は年次有給休暇取得促進期間です

医療労務管理アドバイザー  
社会保険労務士 儀保 禎孝

◆ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて年次有給休暇の取得を促進する一つとして、**時間単位の年次有給休暇**の導入は如何ですか？

#### 有給休暇取得申請をめぐる職員の負担軽減

職員の勤務シフト制が多く導入されている医療機関では、業務負担の増加などを懸念して、有休取得も他の職員に対する気兼ねから、思うように申請できないケースがあります。

しかし、1時間から2時間など取得時間が短いことで、取得を希望する職員の心理的な負担が軽減されるというメリットがあります。

一方、取得者以外の職員の立場からは、1～2時間の所用でも半日単位で有給休暇を取得されるよりも、抵抗感が薄まるという効果も期待されます。



#### 年次有給休暇を時間単位で取得するには、どうすればよいのでしょうか

- 時間単位年休を導入するには、労使協定(労働組合か労働者の過半数代表)において、
- (1)時間単位年休の対象労働者の範囲
  - (2)時間単位年休の日数(5日以内の範囲)
  - (3)時間単位年休1日の時間数
  - (4)1時間以外の時間を単位とする場合はその時間数(分単位などは認められません)を書面により締結することが要件とされています。(就業規則変更が必要)

## ★Q&A

- Q1: 年次有給休暇の時効は何年ですか。  
A1: 年次有給休暇は、発生の日から2年間で時効により消滅します(労働基準法第115条)。
- Q2: 年次有給休暇を取得すると不利益な扱いを受けそうです。  
A2: 使用者は、労働者が年次有給休暇を取得したことを理由として、その労働者に不利益な取扱いをしないようにしなければなりません(労働基準法附則第136条)。  
不利益な取扱いとは、賃金の減額など、年次有給休暇の取得を抑制するような全ての取扱いが含まれます。

# 沖縄県医療勤務環境改善支援センター ニュースレター

平成 29 年 10 月 20 日 第 56 号

沖縄県医師会(沖縄県医療勤務環境改善支援センター)  
〒901-1105, 南風原町字新川 218-9  
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089  
mail to: g1@ml.okinawa.med.or.jp

## ★労務管理トピック



### ～ 2020年の男性の育児休業取得率を13%に ～

医療労務管理アドバイザー(社会保険労務士) 諸見里 純子

厚生労働省は、今年5月30日、2016年度の男性育児休業取得率は3.16%だったと発表しました。平成27年6月に閣議決定された「日本再構築戦略2015」において、2020年に男性の育児休業取得率13%の目標が明記されていますが、まだまだほど遠い数字です。

2013年から「イクメン企業アワード」を実施し、男性の仕事と育児の両立を促進し、業務改革も図られている企業や病院などを表彰しています。

また、2014年から「イクボスアワード」として部下の仕事と育児の両立を支援する上司を表彰しています。今年も10月24日、イクメン推進シンポジウムで4社と4個人の表彰が行われます。

#### 男性育児休業取得によるメリット

実際に育児休業を取得した方への調査や先進国での調査によると、子どもが生まれ最初から子育てに関わることで、その後も子どもの世話により多く参加しているということがわかっています。

また、仕事も効率よく切り上げて帰ろうという意識が生まれ、残業時間が減ったという結果が出ています。これは、職場においても生産性を高めるうえで、効果があると考えられます。

## ★Q&A(出生時両立支援コースについて教えて！)

- Q. 何日間の休業取得が必要ですか？
- A. 産後8週間以内に開始する、連続14日以上(中小企業は5日以上)の育児休業を取得していることが必要です。(例：日曜・祝祭日を含めて5日でもOK。育児休業給付金は5日分支給されます。)
- Q. 取組みの内容を教えてください。
- A. 次のいずれかの取組みを行ってください。
- ア、男性労働者を対象にした育児休業制度利用促進のための資料等の周知
  - イ、管理職による、子が出生した男性労働者への育児休業取得の勧奨
  - ウ、男性育休について管理者向けの研修
- Q. その他の要件を教えてください。
- A. ア、育児休業の制度及び育児のための短時間勤務制度について、労働協約または就業規則に規定していること。
- イ、一般事業主行動計画を策定し、届出・公表し、労働者に周知していること。
- ※ 一般事業主行動計画の策定については、労働局雇用環境・均等室で相談にのってもらえます。
- ※ 直近と3年前を比べて「生産性」が一定率伸びていれば、助成の割増が受けられます。

とても利用しやすい助成金です。具体的な取組みについて、ご不明な点がございましたら「沖縄県医療勤務環境改善支援センター」へお問い合わせください。(電話：098-888-0087)

### ご存知ですか？

平成26年10月施行の改正医療法により、病院または診療所の管理者は、医療従事者の勤務環境改善等への取り組みが努力義務化されました。将来にわたり質の高い医療サービスを提供していくためには、医療従事者が健康で安心して働くことの出来る環境整備が必要です。

沖縄県医師会

# 医療勤務環境改善支援センター

平成27年3月2日より沖縄県医師会事務局内にみだし支援センターを開設しました。本センターには医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士）及び医業分野アドバイザー等を配置し、医療機関の自主的な勤務環境改善に必要な支援を行います。

まずは「できるところから」始めてみましょう

相談

情報提供

助言

支援

医療勤務環境改善に関する研修会

労働時間管理（働き方・休み方等）  
労働安全衛生（スタッフ健康支援）  
施設環境整備（ハード・ソフト）  
キャリア形成支援等

診療報酬制度面  
医療制度・医療法制度面  
組織マネジメント・経営管理面  
各種補助メニューの活用提案

お問い合わせ

TEL:098-888-0087

沖縄県医療勤務環境改善支援センター 〒901-1105 南風原町字新川218-9  
FAX:098-888-0089 平日9時～17時（土・日・祝祭日・年末年始除く） 沖縄県医師会事務局内

いきいき働く医療機関サポートWeb <http://iryoin-kinmukankyou.mhlw.go.jp/>

【医療勤務環境改善の手順】



PDCAサイクル



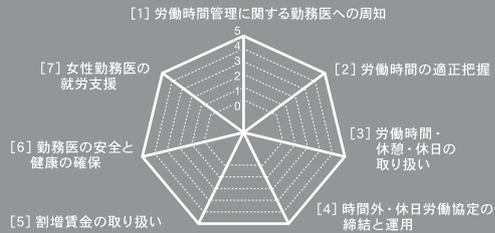
日本医師会 勤務医の健康支援に関する検討委員会  
勤務医の労務管理に関する  
分析・改善ツール  
[http://dl.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien\\_tool201403.pdf](http://dl.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien_tool201403.pdf)



勤務医の労務管理チェックリスト

- [1] 労働時間管理に関する勤務医への周知
- [2] 労働時間の適正把握
- [3] 労働時間・休憩・休日の取り扱い
- [4] 時間外・休日労働協定(36協定)の締結と運用
- [5] 割増賃金の取り扱い
- [6] 勤務医の安全と健康の確保
- [7] 女性勤務医の就労支援

勤務医の労務管理チェックリスト分析チャート



沖縄県医師会事務局 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 行

お問い合わせ TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

無料

沖縄県医療勤務環境改善支援センター利用申込書

記入日：平成 年 月 日

所属機関		
連絡先	TEL	内線
担当者氏名		
希望相談支援内容	医療労務管理面 ・ 医業経営面	
相談方法	電話相談 ・ 訪問相談 ・ 来所相談	
希望日	平成	年 月 日

沖縄県医師会

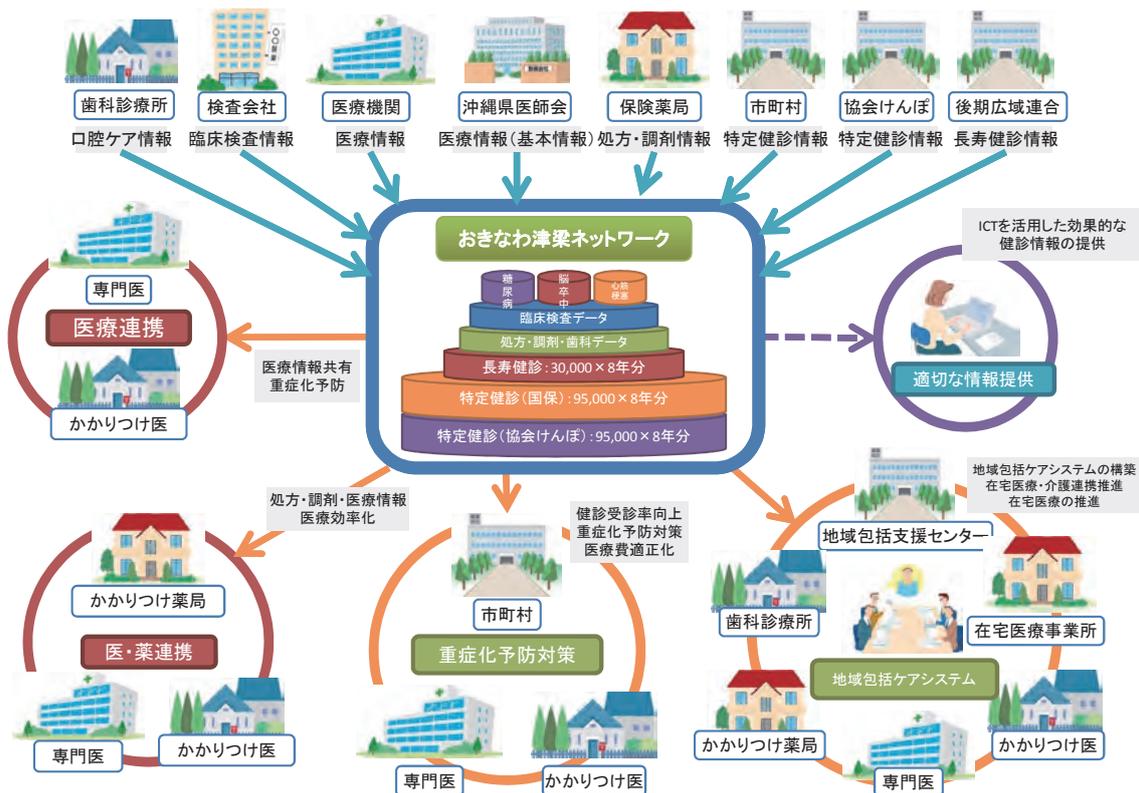


# 沖縄の新しい医療のカタチ！ 『おきなわ津梁ネットワーク』

セキュリティの高い特定の端末より、インターネットを介して、以下の医療情報を参照または関係機関と共有し、効果的かつ効率的な診療等に役立てるシステムです。

沖縄県医師会は、おきなわ津梁ネットワークというツールを用い、県民の健康推進・健康長寿復活を目指しております。

- 特定健診（市町村国保、協会けんぽ）や長寿健診の結果
- 各医療機関における臨床検査結果
- 糖尿病・脳卒中・急性心筋梗塞に特化した専門病院と診療所による地域医療連携パス情報
- 薬局より提供いただく処方・調剤情報
- 多職種より提供いただく患者さんの情報（在宅・介護情報等）



おきなわ津梁ネットワークに参加する医療機関のリストは、健康推進を目的に保険者と共有されます。





# 平成28年度診療報酬改定

## 診療情報提供書等の電子的な送受に関する評価

### 第1 基本的な考え方

現在、署名又は記名・押印が求められている診療情報提供書、訪問看護指示書及び服薬情報等提供文書とについて、電子的に署名を行い、安全性を確保した上で電子的に送受した場合にも算定可能とする。診療情報提供書への検査結果・画像情報等の添付について、電子的に送受・共有する場合についても評価する。

### 第2 具体的な内容

1. 医科診療報酬点数表に記載する診療等に要する文書、訪問看護管理療養費の算定に係る文書及び服薬情報等提供料の算定に係る文書の電子化

#### [算定要件]

(1) 電子的方法によって、個々の患者の診療に関する情報等を他の保健色湯機関等に提供する場合は、**厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」(平成25年10月)を遵守し、安全な通信環境を確保する。**

**おきなわ津梁ネットワークの通信環境を活用**

(2) 署名又は記名・押印を要する文書については、電子的な署名を含む。その場合、**厚生労働省の定める準拠性監査基準を満たす保健医療福祉分野の公開鍵基盤 (HPKI : Healthcare Public Key Infrastructure) による電子署名を施すこと。**

**日本医師会の医師資格証を活用**

2. 診療情報提供料 (I) 検査・画像情報提供加算の新設

#### (新) 検査・画像情報提供加算

退院する患者について、当該患者の退院日の属する月又はその翌月に、必要な情報を提供した場合 200点

入院中の患者以外の患者について、必要な情報を提供した場合 30点

#### [算定要件]

保険医療機関が、患者の紹介を行う際、過去の主要な診療記録を、他の保険医療機関に電子的方法で閲覧可能なように提供した場合に加算する。ただし、イについては、注7に規定する加算を算定する場合は算定しない。

3. 電子的診療情報評価量の新設

#### (新) 電子的診療情報評価料 30点

#### [算定要件]

保険医療機関が、別の保険医療機関から診療情報提供書の提供を受けた患者について、過去の主要な診療記録を電子的方法により閲覧でき、当該診療記録を診療に活用した場合に算定する。

#### [2及び3に係る施設基準]

(1) 他の保険医療機関等と連携し、患者の医療情報に関する電子的な送受信が可能なネットワークを構築していること。

(2) 別の保険医療機関と標準的な方法により安全に情報の共有を行う体制が具備されていること。



#### 【お問合せ先】

沖縄県医師会業務2課 (知念・徳村・平良)

おきなわ津梁ネットワーク事務局

TEL : 098-888-0087 / FAX : 098-888-0089

E-mail : okinawa-shinryo@okinawa.med.or.jp

# おきなわ津梁ネットワークの活用(例)

## 〔特定健診結果の活用〕

初診患者さん  
同意説明



①問診票記入後、津梁ネットワークの趣旨を説明し参加同意取得

津梁ネット登録  
健診受診を確認



②自院の患者としてシステムに登録  
③健診受診の有無について確認

健診結果参照



④健診結果を直接端末より参照もしくは紙出力し、診察前に医師へ提供

要医療者への介入  
健診受診勧奨



⑤健診結果より、その場で適切な治療開始  
**※重症化予防!**  
⑥健診未受診の場合、健診受診勧奨  
**※健診受診率向上!**

## 〔救急外来診療時の活用〕

救急外来受付時  
津梁ネット登録



①利用者カードの提示  
②自院の患者としてシステムに登録  
**(初回のみ)**

フェイスシート  
紙出力



③フェイスシート(医療基本情報)を紙出力し、診察前に医師へ提供

アレルギー情報



健診検査  
処方・調剤

救急診療の充実



## 〔調剤薬局での活用〕

受付時  
津梁ネット登録



①利用者カードの提示  
②自局の患者としてシステムに登録  
**(初回のみ)**

健診結果・他薬局  
調剤情報参照



アレルギー情報  
健診検査  
処方・調剤

端末参照 or 紙出力

健診結果を基にした  
服薬指導・健康相談



特定健診結果

他薬局調剤情報を  
基にした適正処方



〔整形外科での活用〕

白衣  
高血圧？  
仮面  
高血圧？

リハビリ前の  
血圧測定

健診結果参照  
端末 or 紙出力

〔健診結果：血圧〕  
H25: 170/110  
H26: 165/108  
H27: 166/102

特定健診  
結果

リハビリ可否判定  
(参考資料)

リハビリ中止基準  
収縮期：70以下、200以上  
拡張期：120以上

可否判定

〔眼科での活用〕

眼底・眼圧検査

視神経  
乳頭所見  
眼圧  
所見

健診結果参照  
端末 or 紙出力

〔健診結果：血糖〕  
H25: 7.0%  
H26: 7.4%  
H27: 7.7%

特定健診  
結果

精密検査・  
専門医との連携

精密検査

連携

〔産婦人科での活用〕

妊婦健診

妊娠  
中毒症？

医療基本情報参照  
端末 or 紙出力

〔フェイスシート〕  
健診検査より  
・体重の変化  
・血圧の変化  
処方調剤より  
・服薬状況  
アレルギーより  
・禁忌薬等

アレルギー情報

フェイスシート  
検査・健診  
処方・調剤

状態に応じた  
適切なケア





# システム利用に必要なもの

## 1.インターネット回線 ※利用者負担

- 既存回線が利用可能
- 光ネクスト、光プレミアム、Bフレッツ、フレッツADSL、YahooBB、ケーブルTV等

## 2.インターネットに接続可能なPC又はiPad ※利用者負担

- 既存端末が利用可能（但しスペック制限あり）
- Windows (Vista,7,8) ※Windows 10 はH28.4月以降対応予定  
iOS (6.0以降)、Macintosh (X10.7以下) ※Macは現在調査中



## 3.ウイルス対策ソフトの導入 ※利用者負担

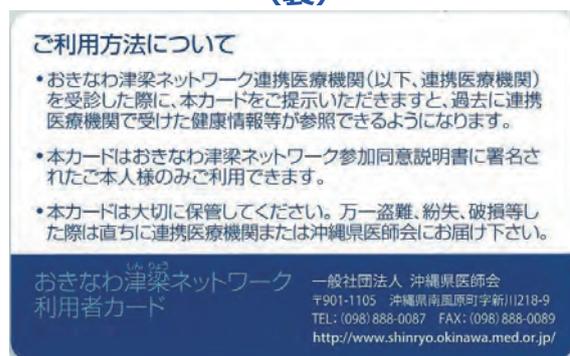
- 安全なものであればソフトの種類は問いません。

## 4.VPNソフトの導入 ※沖縄県医師会より配布

## 5.利用料金（月額）

病院（15,000円）  
 診療所・歯科診療所・調剤薬局（5,000円）  
 介護サービス事業所等（2,000円）

利用者カード原寸大



〔お問合せ先〕  
 沖縄県医師会業務 2 課（知念・徳村・平良）  
 おきなわ津梁ネットワーク事務局  
 TEL：098-888-0087 / FAX：098-888-0089  
 E-mail：okinawa-shinryo@okinawa.med.or.jp

# 医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

## ご加入のおすすめ

**加入資格** 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

### ☑ 年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら...

**医師年金ご加入をおすすめします!**

医師年金ホームページで、  
簡単シミュレーション!

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金月額のシミュレーションができます。  
ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら

JMA 公益社団法人  
**日本医師会 年金・税制課**

TEL : 03-3946-2121(代表) / 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間：午前9時30分～午後5時(平日)

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

### 保険料からプラン作成

<b>保険料</b> ●基本：月払 加算：月払 前年所得 (10.27) 日給保険料 60,000円 基本所得 月給保険料 12,000円 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 月額月給保険料 72,000円	<b>受給年金</b> ●81コース 加入年齢 45歳10ヶ月 60歳 基本所得 月給額15万 17,200円 60歳 加入年齢 18歳 60歳 基本所得 103,300円 103,300円 15年受給総額 18,958,000円 ●82コース 加入年齢 46歳6ヶ月 基本所得 月給額15万 17,200円 60歳 加入年齢 18歳 60歳 基本所得 385,800円 17,200円 17,200円 15年受給総額 25,212,000円 ●83コース 加入年齢 47歳10ヶ月 基本所得 月給額15万 17,200円 60歳 加入年齢 18歳 60歳 基本所得 208,300円 17,200円 17,200円 15年受給総額 26,028,000円 ●84コース 加入年齢 48歳6ヶ月 基本所得 月給額15万 17,200円 60歳 加入年齢 18歳 60歳 基本所得 149,300円 17,200円 15年受給総額 26,874,000円
--	--

設定条件をご確認ください。

試算日 平成 27年 9月 7日  
 生年月日 昭和 50年 1月 1日  
 試算日年齢 40歳

加入申込期間 平成 27年 6月 15日  
 加入申込年齢 37歳 7月  
 加入申込年齢 40歳 6ヶ月

加入申込開始日 平成 27年 7月

年金受取開始年月 平成 52年 1月  
 年金受取開始年齢 65歳

払い保険料合計 25,166,000円

注意事項です。お読みください。

- 1. 加入申込期間は、18日(土日・祝日)の場合は、その前日となります。
- 2. 「加入申込」は、加入者ご本人であれば一生受取可能なことが可能です。
- 3. 「仮受給開始15年」では、加入者ご本人が60歳到達中に死亡した場合は、15年満期の満期に於いて、ご遺族の方が必ず受け取ることができます。
- 4. 「加入申込」の保険料(月給)は、後述の通り計算されています。
- 5. 仮受給開始年齢は、75歳まで繰上可能です。
- 6. 「受取年金月給」は概算です。現在は令和1年度分の計算となっており、尚、年金の繰上決定が行われる場合は、変更になる場合があります。

日本医師会が運営する医師のための私的年金  
日本医師会 **医師年金**

最新マップへ  
個人事務保護方針  
重要事項のお知らせ

医師年金の特長 医師年金のしくみ 医師年金シミュレーション よくあるご質問 手続きガイド お問い合わせ・資料請求

### 豊かで安心できる将来に向けて

現役引退後、公的年金だけで、現在の生活水準を維持できますか？

医師年金についてシミュレーションしてみましょう。

保険料からシミュレーション 受給年金からシミュレーション

**お知らせ**

- 2015年2月26日 医師年金ホームページ「シミュレーション機能拡充について」
- 2013年3月21日 東日本大震災に関わる特別措置の終了について
- 2012年12月 認可特定保険料の認可取得に伴う制度変更のお知らせ
- 2012年4月9日 特定保険料の認可申請についてのお知らせ
- 2011年7月7日 医師年金を繰上り受給するお知らせ

医師年金の特長

- 日本医師会会員のための私的年金
- 積立型の私的年金
- 事務手数料が少額
- 年金の受取コースは受給開始時に選択
- 満64歳以降いつでも加入可能
- 一生享受される年金
- 保険料の増減は自由
- 年金の受取開始を満75歳まで延長可能
- 所属医師会・会員種別が変わっても継続可能

医師年金のしくみ

- 保険料について
- 加入資格について
- 給付について
- 費者年金
- 費者年金
- 医師年金
- 遺族年金
- その他
- 税金の取扱いについて

よくあるご質問 手続きガイド リンク お問い合わせ・資料請求

医師年金 HP のトップページの「保険料」及び「受給年金」からシミュレーションが可能です。

日本医師会が運営する医師のための私的年金  
日本医師会 **医師年金**

最新マップへ  
個人事務保護方針  
重要事項のお知らせ

医師年金の特長 医師年金のしくみ 医師年金シミュレーション よくあるご質問 手続きガイド お問い合わせ・資料請求

医師年金シミュレーション

ホーム \* 医師年金シミュレーション \* 保険料からシミュレーション

### 医師年金シミュレーション

#### 保険料からシミュレーション

生年月日、保険料を入力して、受給年金のシミュレーションをしてみましょう。

生年月日 昭和50年 1月 1日

基本保険料払込方法  月払  年払  一括払

加算保険料払込方法  月払  随時払  なし

加算保険料口数 10口 月払 60,000円

**計算開始**

\*シミュレーションの試算結果(年金月額)は、総額計算による概算です。

お問い合わせ

必要な情報を入力し、「計算開始」のボタンをクリック。

日本医師会が運営する医師のための私的年金  
 日本医師会 **医師年金**

トップページ | サイトマップ | 個人情報保護方針 | 重要事項のお知らせ

医師年金の特長 | 医師年金のしくみ | 医師年金シミュレーション | よくあるご質問 | 手続きガイド | お問い合わせ

ホーム > 医師年金シミュレーション > 保険料からシミュレーション

### 医師年金シミュレーション

保険料からプラン作成 (試算結果)

試算結果は簡易計算による概算です。

戻る PDF

**保険料**

■ 基本：月払 加算：月払

加算年金 (10口)	月払保険料 60,000円
基本年金	月払保険料 12,000円

40歳 ————— 65歳

支払期間 24年7ヵ月 (295回)

合計月払保険料 72,000円

■ 設定条件をご確認ください。

試算日	平成27年 3月16日
生年月日	昭和50年 1月 1日
試算日年齢	40歳
加入申込期限日	平成27年 5月15日
加入予定年月	平成27年 6月
加入時年齢	40歳5ヵ月
加算払込開始年月	平成27年 6月
年金受給開始年月	平成52年 1月
年金受給開始年齢	65歳
払込保険料累計	21,240,000円

■ 注意事項です。お読みください。

- 加入申込期限は、15日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。
- 「終身年金」は、加入者ご本人であれば一生受け取ることができます。
- 「保証期間15年」では、受給者ご本人が保証期間中におこなくなりになった場合、15年の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受け取ることができます。
- 「受取コースの選択 (B1~B4)」は、受取開始の時に決めいただけます。
- 受取開始年齢は、75歳まで延長できます。
- 「受取年金月額」は概算です。現在は年利率1.5%での計算となっており、将来、年金の制度改定が行われる時は、変更になる場合があります。

**受給年金**

● B1コース

加算年金	保証期間15年 86,500円	終身
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 ————— 80歳

受取月額

103,800円 103,800円

15年受取総額 16,684,000円

● B2コース

加算年金	5年確定型 370,100円	
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 — 70歳 ————— 80歳

受取月額

387,400円 17,300円 17,300円

15年受取総額 25,320,000円

● B3コース

加算年金	10年確定型 191,900円	
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 ————— 75歳 — 80歳

受取月額

209,200円 17,300円 17,300円

15年受取総額 26,142,000円

● B4コース

加算年金	15年確定型 132,600円	
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 ————— 80歳

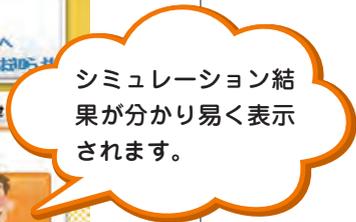
受取月額

149,900円 17,300円

15年受取総額 26,982,000円

● このページの先頭へ

戻る PDF



**総目次**

**沖縄県医師会報 総目次**

Vol.53 No.1 ~ 12

通巻 576 ~ 587 号

**表紙写真**

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
『お正月』…………… 医療法人 和 理事長 和ウイメンズクリニック 赤嶺 和成……………	53	1	
『雪と椿』……………もとぶ野毛病院 出口 宝……………	53	2	
『バリケンの親子』……………アドベンチストメディカルセンター 上原 茂弘……………	53	3	
『石段』……………ましどり整形外科 真志取浩貴……………	53	4	
『バラフェスティバル』……………白井クリニック 白井 和美……………	53	5	
『富士山遠望』……………三原内科クリニック 院長 喜久村徳清……………	53	6	
『ヒマラヤ・アンナプルナ連峰』……………とよみ生協病院 原国 政裕……………	53	7	
『太陽の眷属』……………琉球大学医学部附属病院第一外科 西巻 正……………	53	8	
『すべての人達が幸せでありますように!』……………長嶺胃腸科内科外科医院 長嶺 信夫……………	53	9	
『久米島の山~宇江城(うえぐすく)城跡』……………公立久米島病院 久田 友治……………	53	10	
『壇上伽藍根本大塔』……………国立病院機構沖縄病院 河崎 英範……………	53	11	
『朝陽』……………那覇市立病院 脳神経外科 豊見山直樹……………	53	12	

**年頭所感**

年頭所感……………会長 安里 哲好……………	53	1	3 (3)
平成 29 年年頭所感 ……日本医師会会長 横倉 義武……………	53	1	4 (4)

**学 会**

手術におけるマネジメントの意義 ~第 38 回日本手術医学会総会のご報告~ …………… 琉球大学医学部附属病院 手術部 久田 友治……………	53	3	49 (359)
---	----	---	----------

**表 彰**

知念正雄先生、下地常之先生おめでとうございます。……………常任理事 宮里 達也……………	53	2	80 (252)
上田裕一先生旭日双光章受章祝賀会 新・旧琉球大学医学部長激励会 ……………常任理事 照屋 勉……………	53	8	33 (941)

**表紙写真年間グランプリ**

小椋 力先生「蓮(ハス)の花」(平成 28 年 6 月号掲載)を表彰!!……………	53	2	94 (266)
---	----	---	----------

**保険のひろば**

平成 28 年度 個別指導・新規指定 個別指導の主な指摘事項について ……………理事 平安 明……………	53	6	72 (746)
---	----	---	----------

**本の紹介コーナー**

「手洗いの疫学とゼンメルワイスの闘い」(玉城 英彦著 人間と歴史社) ……………介護老人保健施設「あけみおの里」施設長 石川 清司……………	53	6	100 (774)
---	----	---	-----------

報 告

〈日医関連〉

第 60 回社会保険指導者講習会に参加して ～食物アレルギーの診断と治療について～  
 …… 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児総合診療科 松茂良 力……………53 1 6 (6)

第 38 回産業保健活動推進全国会議 ……………常任理事 金城 忠雄……………53 1 10 (10)

平成 28 年度 第 47 回全国学校保健・学校医大会  
 ～みんなで築こう子どもたちの未来～考えよう学校医の果たす役割～  
 ……………理事 白井 和美……………53 1 22 (22)

医療事故調査制度支援団体統括者セミナーおよび沖縄県の現況報告  
 ……………理事 田名 毅……………53 1 28 (28)

平成 28 年度第 2 回都道府県医師会長協議会 ……………会長 安里 哲好……………53 2 2 (174)

平成 28 年度全国医師会 勤務医部会連絡協議会 ……………理事 城間 寛……………53 2 8 (180)

琉球病院 福治 康秀

大学医学部・医学会女性医師支援担当者連絡会 ―よりよい男女共同参画を目指して― (共催：日本医学会連合)  
 ……………理事 城間 寛……………53 3 2 (312)

琉球大学医学部附属病院手術部(麻酔科) 西 啓亨

平成 28 年度家族計画・母体保護法指導者講習会「周産期医療体制の確保に向けて」をテーマに  
 ……………沖縄県産婦人科医会副会長 佐久本 薫……………53 3 8 (318)

第 3 回都道府県医師会長協議会 ……………会長 安里 哲好……………53 4 2 (406)

平成 28 年度医療政策シンポジウム ……………副会長 宮里 善次……………53 5 2 (502)

平成 28 年度日本医師会 医療情報システム協議会……………理事 比嘉 靖……………53 5 5 (505)

平成 28 年度女性医師支援事業連絡協議会 ……………理事 城間 寛……………53 5 20 (520)

平成 28 年度母子保健講習会 ……………常任理事 宮里 達也……………53 5 25 (525)

第 18 回都道府県医師会 介護保険担当理事連絡協議会……………副会長 玉城 信光……………53 6 2 (676)

平成 28 年度都道府県医師会 生涯教育担当理事連絡協議会……………副会長 宮里 善次……………53 6 10 (684)

平成 28 年度学校保健講習会 ……………理事 白井 和美……………53 6 15 (689)

第 139 回日本医師会臨時代議員会 ……………常任理事 稲田 隆司……………53 6 18 (692)

副会長 宮里 善次

平成 28 年度都道府県医師会「警察活動に協力する医師の部会(仮称)」連絡協議会  
 ……………常任理事 照屋 勉……………53 7 2 (818)

平成 29 年度都道府県医師会 勤務医担当理事連絡協議会……………理事 城間 寛……………53 8 2 (910)

平成 29 年度第 1 回都道府県医師会長協議会 ……………会長 安里 哲好……………53 8 7 (915)

第 7 回ワークショップ「会員の倫理・資質向上をめざして」  
 ― 都道府県医師会の取り組みおよびケーススタディから学ぶ医の倫理 ―  
 ……………副会長 宮里 善次……………53 9 2 (1018)

第 140 回日本医師会定例代議員会 ……………常任理事 稲田 隆司……………53 9 4 (1020)

第 30 回全国有床診療所 連絡協議会総会 大分大会 ……………副会長 玉城 信光……………53 10 2 (1142)

第 13 回男女共同参画フォーラムに参加して  
 ……………沖縄県医師会女性医師部会会長 依光たみ枝……………53 10 8 (1148)

副会長 宮里 善次

第 40 回日本産婦人科医会 性教育指導セミナー全国大会……………常任理事 宮里 達也……………53 10 12 (1152)

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
都道府県医師会生活習慣病(糖尿病・COPD等)担当理事連絡協議会			
.....常任理事 宮里 達也.....	53	11	5(1251)
平成29年度第2回都道府県医師会会長協議会.....	53	12	2(1374)
第39回産業保健活動推進全国会議.....	53	12	9(1381)
大学医学部・医学会 女性医師支援担当者連絡会			
ーよりよい男女共同参画を目指してー(共催:日本医学会連合)			
.....理事 城間 寛.....	53	12	19(1391)
琉球大学大学院医学研究科内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座(第二内科)			西 由希子
<b>〈九医連関連〉</b>			
九州医師会連合会第358回常任委員会.....	53	1	33(33)
九州医師会連合会平成28年度第1回各種協議会			
1.地域医療対策協議会.....	53	1	35(35)
2.医療保険対策協議会.....	53	1	47(47)
3.介護保険対策協議会.....	53	1	61(61)
九州医師会連合会第359回常任委員会.....	53	2	18(190)
九州医師会連合会感染症対策協議会.....	53	2	20(192)
九州医師会連合会第360回常任委員会.....	53	2	30(202)
第116回九州医師会総会 医学会及び関連行事.....			副会長 玉城 信光
I.九州医師会連合会第112回臨時委員総会.....	53	2	32(204)
II.九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会.....	53	2	35(207)
III.第116回九州医師会総会・医学会総会.....	53	2	42(214)
平成28年度九州学校検診協議会第2回専門委員会.....	53	2	45(217)
九州各県医師会学校保健担当理事者会.....	53	2	50(222)
次期診療報酬改定の要望に係る平成28年度九州医師会連合会医療保険対策協議会			
.....理事 平安 明.....	53	4	8(412)
九州医師会連合会平成28年度救急・災害医療担当理事連絡協議会			
.....理事 田名 毅.....	53	4	16(420)
九州各県医師会医療事故調査制度担当理事連絡協議会.....	53	5	29(529)
九州医師会連合会第361回常任委員会.....	53	5	36(536)
九州医師会連合会平成28年度第2回各種協議会			
I.地域医療対策協議会(地域医療構想、新専門医制度を含む)			
.....副会長 宮里 善次.....	53	5	38(538)
II.医療保険対策協議会.....	53	5	50(550)
III.介護保険対策協議会(在宅医療・地域包括ケアを含む)			
.....副会長 玉城 信光.....	53	5	63(563)
九州医師会連合会第362回常任委員会.....	53	6	28(702)
九州各県医師会医療情報システム担当理事連絡協議会.....	53	7	9(825)
平成29年度(第39回)九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会会長合同会議			
.....会長 安里 哲好.....	53	8	12(920)

//////////////////// 総目次 //////////////////////

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
九州医師会連合会第 363 回常任委員会 ……………	会長 安里 哲好	53	9 14(1030)
九州ブロック日医代議員連絡会議……………	副会長 玉城 信光	53	9 16(1032)
九州医師会連合会第 364 回常任委員会 ……………	会長 安里 哲好	53	10 15(1155)
第 48 回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会 ……………	理事 本竹 秀光	53	10 17(1157)
九州医師会連合会第 365 回常任委員会 ……………	会長 安里 哲好	53	11 12(1258)
第 61 回九州ブロック学校保健・学校医大会 平成 29 年度九州学校検診協議会 (年次大会) 「健やかな成長を願って～守ろう、こころ・からだ・いのち～」			
……………	理事 白井 和美	53	11 13(1259)
九州医師会連合会第 366 回常任委員会 ……………	会長 安里 哲好	53	11 28(1274)
九州医師会連合会第 113 回定例委員総会 ……………	常任理事 宮里 達也	53	11 30(1276)
<b>〈沖縄県医師会関連〉</b>			
平成 28 年度 女性医師の勤務環境整備に関する病院長等との懇談会			
……………	理事 城間 寛	53	1 74 (74)
九州医師協同組合連合会 第 36 回通常総会			
……………	沖縄県医師協同組合 専務理事 稲田 隆司	53	1 78 (78)
平成 28 年度第 1 回地区医師会長会議 ……………	常任理事 稲田 隆司	53	1 80 (80)
平成 28 年度那覇空港航空機事故対処総合訓練			
……………	災害医療委員会委員長 出口 宝	53	2 61 (233)
平成 28 年度永年勤続医療従事者表彰式 239 名が表彰される			
……………	常任理事 金城 忠雄	53	2 73 (245)
平成 28 年度第 1 回沖縄県医療保健連合 (なごみ会) 幹事会・懇談会			
……………	常任理事 稲田 隆司	53	2 76 (248)
日本医師会女性医師支援センター事業 九州ブロック会議 ……………	理事 城間 寛	53	3 9 (319)
第 122 回沖縄県医師会医学会総会 ……………	広報副担当事務 白井 和美	53	3 16 (326)
平成 29 年沖縄県医師会 新年祝賀会・医事功労者表彰式……………	常任理事 稲田 隆司	53	4 21 (425)
災害時における医療機関での PHV・EV 活用に係る意見交換会報告			
……………	災害医療委員会委員長 出口 宝	53	4 26 (430)
沖縄県交通遺児育成募金の贈呈について……………	会長 安里 哲好	53	5 85 (585)
第 43 回沖縄県学校保健・学校医大会 ……………	理事 白井 和美	53	5 86 (586)
沖縄県医師会 医療従事者喫煙状況調査の結果から ……………	常任理事 宮里 達也	53	5 88 (588)
会員の倫理・資質向上に関する講演会「医療事故や苦情発生時の当事者対話を支援－医療メデイエーション－」			
……………	常任理事 照屋 勉	53	6 30 (704)
第 209 回沖縄県医師会臨時代議員会 ……………	常任理事 稲田 隆司	53	6 35 (709)
第 9 回沖縄県医師会研修医歓迎レセプション ……………	理事 田名 毅	53	7 16 (832)
平成 29 年度赤い羽根共同募金感謝の集い ……………	会長 安里 哲好	53	7 21 (837)
沖縄県が災害医療コーディネーターを設置			
……………	災害医療委員会委員長 出口 宝	53	7 22 (838)
第 1 回地区医師会長会議 ……………	副会長 宮里 善次	53	8 17 (925)
沖縄県医師協同組合第 26 回通常総代会 ……………	専務理事 稲田 隆司	53	8 27 (935)
第 123 回沖縄県医師会医学会総会 ……………	広報委員 真志取浩貴	53	9 25(1041)

「大規模災害時における検視要領訓練」

.....災害医療委員会委員長					
沖縄県災害医療コーディネーター	出口 宝	.....53	9	36(1052)	
第 210 回一般社団法人沖縄県医師会 定例代議員会	.....常任理事	稲田 隆司	.....53	9	40(1056)
美ら島レスキュー 2017 報告	.....災害医療委員会委員長				
沖縄県災害医療コーディネーター	出口 宝	.....53	10	24(1164)	
理事	田名 毅				
大規模イベントにおける Mass Gathering Medicine への取組み	—第 39 回海洋博公園花火大会における救護体制—				
.....沖縄県医師会災害医療委員会委員長					
北部地区医師会理事	出口 宝	.....53	10	30(1170)	
外国人観光客患者受け入れ実体調査	.....理事	城間 寛	.....53	10	35(1175)
なごみ会主催第 7 回県民健康フェア	.....理事	白井 和美	.....53	11	44(1290)
平成 29 年度沖縄県総合防災訓練	.....災害医療委員会委員長				
沖縄県災害医療コーディネーター	出口 宝	.....53	11	48(1294)	
第 1 回うりずんフェスタを振り返って	.....理事	比嘉 靖	.....53	12	29(1401)
第 11 回沖縄県医師会女性医師フォーラム	.....理事	城間 寛	.....53	12	39(1411)

〈沖縄県医師会県民公開講座〉

第 26 回沖縄県医師会県民公開講座

巨大地震、守れるか県民の命と健康	—東日本大震災、熊本地震から学ぶ災害医療の備えは—				
.....理事	田名 毅	.....53	2	66(238)	
第 8 回沖縄県医師会県民健康フォーラム 「もっと知りたい大腸がん～早期発見で命を守る～」					
.....理事	白井 和美	.....53	5	76(576)	
第 27 回沖縄県医師会県民公開講座					
ゆらぐ健康長寿おきなわ フレイルを知ろう 早い気づきで予防！ ～高齢者に適した運動と食事とは～					
.....理事	本竹 秀光	.....53	11	37(1283)	

〈沖縄県・県医師会連絡会議〉

平成 28 年度第 2 回沖縄県・沖縄県医師会連絡会議	.....副会長	宮里 善次	.....53	2	55(227)
平成 28 年度第 3 回沖縄県・沖縄県医師会連絡会議	.....副会長	宮里 善次	.....53	5	71(571)
平成 29 年度第 1 回沖縄県・沖縄県医師会連絡会議	.....副会長	宮里 善次	.....53	8	21(929)
平成 29 年度第 2 回沖縄県・沖縄県医師会連絡会議	.....副会長	宮里 善次	.....53	12	34(1406)

**懇談会**

〈マスコミとの懇談会〉

平成 28 年度第 3 回マスコミとの懇談会	～沖縄県における性同一性障害 (GID) の実態と社会的支援の課題～				
.....理事	白井 和美	.....53	2	86(258)	
平成 28 年度第 4 回マスコミとの懇談会	「口腔内ケアについて」				
.....理事	白井 和美	.....53	6	64(738)	
平成 29 年度第 2 回マスコミとの懇談会	「新型タバコ (いわゆる “電子タバコ” など) について				
.....理事	白井 和美	.....53	11	53(1299)	

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
<b>地区医師会連絡協議会</b>			
第 58 回地区医師会連絡協議会 …………… 中部地区医師会 常任理事 野村 秀樹……………	53	4	31 (435)
<b>座談会</b>			
医療事故調査制度について……………医療事故調査制度担当理事 田名 毅……………	53	5	102 (602)
<b>発言席</b>			
機能神経外科からニューロモジュレーションへ —機能神経外科の過去、現在、未来— …………… 医療法人輔仁会 輔仁クリニック・脳神経外科 …………… 沖縄赤十字病院・機能神経外科 山城 勝美……………	53	6	96 (770)
「元気に食べてますか？」(WAVES) @沖縄 開催レポート …………… 沖縄メディカル病院 副院長・金城大学 客員教授 吉田 貞夫……………	53	12	62(1434)
<b>寄稿</b>			
第二次大戦直後に創設的那覇地区病院 — 那覇・首里地域に於ける医療の中核的役割を一定期間担う — …………… 順天堂大学医学部名誉教授 山城雄一郎……………	53	3	50 (360)
チベット高地における血中酸素飽和度について ～第 2 報 高度順応で酸素飽和度が上昇～ …………… 長嶺胃腸科内科外科医院 長嶺 信夫……………	53	9	75(1091)
<b>趣味のグループ</b>			
「平成 28 年度：親睦囲碁大会参戦記」 ～「鬼の居ぬ間に洗濯！」～ …………… 常任理事 照屋 勉……………	53	5	114 (614)
<b>追悼文</b>			
元沖縄県医師会長 稲富洋明先生を偲んで …………… 沖縄県医師会代議員会議長 長嶺胃腸科内科外科医院 長嶺 信夫……………	53	11	2(1248)
<b>生涯教育</b>			
心房細動の最近の知見 ～ Common disease としての心房細動～ …………… 那覇市立病院 循環器内科 間仁田 守……………	53	1	84 (84)
成人の自閉スペクトラム症をめぐる最近の動向 …………… 琉球大学大学院精神病態医学講座 近藤 毅……………	53	3	29 (339)
進行性腎細胞癌治療の移り変わり …………… 沖縄徳洲会南部徳洲会病院 泌尿器科 部長 向山 秀樹……………	53	4	41 (445)
難聴医療の最前線…………… 琉球大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 我那覇 章……………	53	5	118 (618)
気管支喘息の最近の知見と当県の現状 …………… くばがわメディカルクリニック 久手堅憲史……………	53	6	76 (750)
抗血栓薬服用者の消化器内視鏡…………… 那覇市立病院 仲地 紀哉……………	53	7	25 (841)
「川崎病急性期治療と当院の現況」…………… 中頭病院 小児科 栗田 愛里……………	53	8	41 (949)
最新の成人鼠径部ヘルニア診療 —日常診療に役立つ臨床的知識を中心に— …………… 社会医療法人友愛会豊見城中央病院 外科 仲地 厚……………	53	9	58(1074)

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
日医生涯教育制度ハガキによる上位申告者 61 名に記念品 (図書カード) 贈呈!	53	10	41(1181)
生涯教育コーナーの感想	53	10	42(1182)
「生涯教育コーナー」は条件反射			
友愛会 豊見城中央病院 腎臓・リウマチ・膠原病内科 部長 下地 國浩	53	10	43(1183)
「学校心臓検診について」	53	10	44(1184)
社会医療法人 敬愛会 中頭病院 砂川 信	53	10	44(1184)
脳血管障害に対する血管内治療の現況	53	11	66(1312)
大浜第一病院 脳神経外科 百次 仁	53	11	66(1312)
慢性期の呼吸リハビリテーション ～当院の現状を踏まえて～			
医療法人はごろも会 仲本病院 呼吸器内科 玉城 仁	53	12	46(1418)
<b>プライマリ・ケアコーナー</b>			
成人胃軸捻転症について	53	1	92 (92)
沖縄県立中部病院 外科 都築 行広	53	1	92 (92)
臨床医が疑うべき児童虐待の発見について	53	2	95 (267)
県立中部病院 小濱 守安	53	2	95 (267)
迷走神経刺激療法 一新してんかん治療			
沖縄赤十字病院脳神経外科部長 饒波 正博	53	3	36 (346)
当院の結核院内感染の状況と今後の対策について			
沖縄協同病院 (現 船橋市立医療センター 循環器内科) 芝山納恵瑠	53	4	48 (452)
泌尿器科以外の診療科における尿路系疾患診療の落とし穴 ～泌尿器科開業医から臨床の先生方へのお願い～			
なごみ泌尿器科クリニック 城間 和郎	53	5	126 (626)
気管切開チューブ (気管カニューレ) について			
沖縄県立中部病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 須藤 敏	53	6	86 (760)
副腎原発悪性リンパ腫の一例から学ぶショックの鑑別 ～副腎不全について考える～			
沖縄県立中部病院 石坂真梨子	53	7	34 (850)
朝倉 義崇			
流行性耳下腺炎: ムンプス	53	8	47 (955)
アワセ第一医院 浜端 宏英	53	8	47 (955)
mass gathering medicine ～スポーツイベントにおける救護体制について～			
沖縄赤十字病院 救急部長			
沖縄県災害医療コーディネーター 佐々木秀章	53	9	64(1080)
带状疱疹関連痛の治療	53	10	52(1192)
那覇市立病院 比嘉 達也	53	10	52(1192)
メタボリックシンドロームへの一つの対応案 ～体質改善プログラム～			
与那原中央病院 内科 石川 直樹	53	11	71(1317)
せん妄の予防と対応について			
琉球大学大学院医学研究科 精神病態医学講座 三原 一雄	53	12	56(1428)
<b>インタビューコーナー</b>			
沖縄県子ども生活福祉部 部長 金城 弘昌氏			
インタビューアー 広報委員 本竹 秀光	53	1	96 (96)
那覇市立病院医師会 会長 玉城 一先生			
インタビューアー 広報委員 間仁田 守	53	2	98 (270)
琉球大学大学院医学研究科皮膚病態制御学講座 教授 高橋 健造先生			
インタビューアー 広報委員 本竹 秀光	53	3	38 (348)

総目次

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
琉球大学大学院医学研究科細菌学講座 教授 山城 哲先生 ..... インタビュアー 広報委員 清水 雄介.....	53	4	51 (455)
琉球大学大学院医学研究科ウイルス学講座 教授 大野 真治先生 ..... インタビュアー 広報委員 清水 雄介.....	53	5	130 (630)
宮古地区医師会 会長 竹井 太先生 ..... インタビュアー 広報委員 本竹 秀光.....	53	6	89 (763)
沖縄県立宮古病院 院長 本永 英治先生 ..... インタビュアー 広報委員 本竹 秀光.....	53	7	39 (855)
琉球大学 医学部長 石田 肇先生 ..... インタビュアー 広報委員 清水 雄介.....	53	8	52 (960)
琉球大学大学院医学研究科育成医学講座 教授 中西 浩一先生 ..... インタビュアー 広報委員 清水 雄介.....	53	9	67(1083)
沖縄県立北部病院 院長 知念 清治先生 ..... インタビュアー 広報担当 出口 宝.....	53	10	56(1196)
循環器科会 会長 砂川 長彦先生 ..... インタビュアー 広報委員 間仁田 守.....	53	11	74(1320)
整形外科医会 会長 外間 浩先生 ..... インタビュアー 広報委員 照屋 勉.....	53	12	58(1430)

月間(週間)行事お知らせ

「はたちの献血キャンペーン」に因んで ..... 沖縄県立八重山病院 副院長 玉城 和光.....	53	1	98 (98)
耳の日にちなんで..... 沖縄県立中部病院耳鼻咽喉・頭頸部外科 須藤 敏.....	53	3	42 (352)
「世界結核デー」に因んで “Unite to End TB” 結核流行の終息のために団結しよう。 ..... 北部保健所 仲宗根 正.....	53	3	44 (354)
世界腎臓病デーによせて Think Local & Act Personal で沖縄を世界で最も透析導入の少ない地域に! ..... 琉球大学医学部附属病院血液浄化療法部 古波蔵健太郎.....	53	3	46 (356)
長寿復活? 地域医療構想? 沖縄は大丈夫? ~ 2017 世界保健デーにちなんで ~ ..... 中部保健所長 伊礼壬紀夫.....	53	4	54 (458)
世界禁煙デー (World No Tobacco Day) にちなんで ..... 沖縄大学 人文学部教授 山代 寛.....	53	5	132 (632)
歯と口の健康週間によせて..... 沖縄県歯科医師会 調査広報担当理事 長嶺 和弘.....	53	6	92 (766)
薬物乱用の現状と「ダメ・ゼッタイ」普及運動について ..... 九州厚生局沖縄麻薬取締支所 捜査課長 松田 圭郎.....	53	6	94 (768)
「日本肝炎デー (7月28日)」に寄せて C型慢性肝炎は克服されるか ..... なかそね和 内科 仲宗根和則.....	53	7	42 (858)
救急の日 (9/9)・救急医療週間に寄せて『病院前救急診療』 ..... 社会医療法人仁愛会浦添総合病院救命救急センター 八木 正晴.....	53	9	70(1086)
結核予防週間 (9/24~9/30) によせて..... 国立病院機構沖縄病院 比嘉 太.....	53	9	72(1088)
「骨粗しょう症による腰痛について」..... ヒデ整形クリニック 坂元 秀行.....	53	10	58(1198)

総目次

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
「ピンクリボン沖縄2017」に寄せて…………… ハートライフ病院 乳腺外科 野村 寛徳……………	53	10	59(1199)
骨髄移植推進月間に寄せて ……………琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座(第二内科) 森島 聡子……………	53	10	60(1200)
臓器移植普及推進月間(10/1～10/31) ……………沖縄県保健医療福祉事業団 沖縄県臓器移植コーディネーター 仲間 貴享……………	53	10	62(1202)
医療安全推進週間に因んで ～診療録(カルテ)記載の重要性～ …………… 県立中部病院 医療部長 小濱 守安……………	53	11	76(1322)
変わったこと、そして変わらないこと —12月1日 世界エイズデーに因んで— …………… 北部地区医師会病院 呼吸器・感染症科 田里 大輔……………	53	12	60(1432)
<b>新春干支随筆</b>			
老医五省……………小祿病院 金城 國昭……………	53	1	111(111)
八十年余を生きてみて……………城間医院 城間 政州……………	53	1	112(112)
私の数え八十五年……………伊地 柴敏……………	53	1	113(113)
Blue zone(世界健康長寿地域) …………… 沖縄長寿科学研究センター 琉球大学名誉教授 鈴木 信……………	53	1	116(116)
ただ去り行くのみ……………新里眼科医院 新里 越郎……………	53	1	116(116)
認知症 JR 事故に対する私見 ……………介護老人保健施設エメロードてだこ苑 渡久山博美……………	53	1	118(118)
昭和二十年収容所生まれ……………若水クリニック 金城 勇徳……………	53	1	119(119)
酉年に寄せて…………… 医療法人 愛育会 たから小児科医院 高良 聡子……………	53	1	120(120)
「酉年に因んで・パート2」……………同仁病院 池村富士夫……………	53	1	121(121)
「酉年に因んで」…………… 沖縄県立宮古病院 副院長 本永 英治……………	53	1	122(122)
「酉年に因んで、思うこと」……………平田胃腸科・内科 平田 晴男……………	53	1	122(122)
コミュニケーション能力の育て方 …………… 名嘉村クリニック 在宅ケアセンター 宮城 裕子……………	53	1	124(124)
酉年に因んで(還暦を振り返って)……………浦添総合病院 銘苺 晋……………	53	1	124(124)
酉年に因んで(バレー馬鹿の還暦を迎えて) ……………北部皮フ科クリニック 宮城 恒雄……………	53	1	125(125)
私のバレーボール備忘録……………沖縄協同病院外科 仲地広美智……………	53	1	126(126)
還暦になって思うこと……………嶺井リハビリ病院 渡嘉敷秀夫……………	53	1	128(128)
開業15年目そして、私にも還暦がやって来た… …………… 医療法人至政会 嘉数医院 院長 嘉数 朝一……………	53	1	129(129)
ぬちぐすい、温かい医療を広げよう …………… 国立病院機構沖縄病院 院長 川畑 勉……………	53	1	130(130)
健康第一……………島袋整形外科 島袋 博之……………	53	1	131(131)
ちはやふる…………… 県立中部病院 医療部長・内科部長 平田 一仁……………	53	1	131(131)
今年の抱負……………沖縄県立北部病院産婦人科 牧野 康男……………	53	1	132(132)

総目次

	Vol.	No.	頁(通巻頁)
いま頑張っていること……………たいようのクリニック 宮平 健……………53	1	133 (133)	
新年の抱負			
…………… 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 産科部長 大橋 容子……………53	1	134 (134)	
「テニス」……………はざま胃腸内科クリニック 玻座真博明……………53	1	134 (134)	
「健康と勉学」……………比嘉眼科 比嘉 明……………53	1	135 (135)	
2017年 酉年によせて…………… 医療法人清心会 徳山クリニック 知念さおり……………53	1	136 (136)	
今年の抱負……………新垣病院 堤 勇人……………53	1	137 (137)	
酉年にちなんで……………岸本外科リハビリクリニック 岸本 幸明……………53	1	138 (138)	
道……………沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 脳神経外科 長嶺 知明……………53	1	139 (139)	
「新春の抱負」…………… 豊見城中央病院 腎臓・リウマチ膠原病内科 下地 國浩……………53	1	140 (140)	
酉年を迎えて～今年の抱負～ …… 大浜第一病院 糖尿病センター 高橋 隆……………53	1	141 (141)	
『蘇った森にアカショウビンが鳴いた日』			
…………… 琉球大学医学部附属病院 周産母子センター 小児科 吉田 朝秀……………53	1	142 (142)	
新年によせて…………… 南部徳洲会病院 放射線治療科 宮川 聡史……………53	1	143 (143)	
「私の夢」…………… 県立宮古病院 産婦人科 直海 玲……………53	1	143 (143)	
年男、家を買う！？…………… 沖縄県立八重山病院 地域診療科 篠原 正樹……………53	1	145 (145)	
今年の抱負…………… 琉球大学医学部附属病院 放射線科 有賀 拓郎……………53	1	145 (145)	
「酉年に因んで」…………… 沖縄県立宮古病院 産婦人科 諸井 明仁……………53	1	146 (146)	
<b>緑陰随筆</b>			
女性のふたつの顔……………産婦人科医 猪本 利雄……………53	8	67 (975)	
時を駆ける……………長田クリニック 長田 清……………53	8	68 (976)	
モンローと共に歩む……………運天産婦人科医院 運天 啓一……………53	8	69 (977)	
なにくそ老化め…………… 医療法人もりくに わくさん内科 湧田 森明……………53	8	71 (979)	
沖縄のカナブン……………高宮城皮フ科 高宮城 敦……………53	8	72 (980)	
おろしあ国探訪記……………さくらメンタルクリニック 田中由香子……………53	8	73 (981)	
50回忌の出会い ……ファミリークリニック きたなかぐすく 涌波 満……………53	8	74 (982)	
「アンダカシーで健康長寿復活～ハワイから豚が550頭やってきた」			
……………こくらクリニック 渡辺 信幸……………53	8	75 (983)	
ゴールデンウィーク家族旅行……………かみやま皮フ科 神山 琢郎……………53	8	76 (984)	
「診療雑感」……………嘉陽皮膚科 嘉陽 宗亨……………53	8	78 (986)	
「ケトン体が人類を救う」！？をみて ……美里ヒフ科 平良 清人……………53	8	79 (987)	
私の故郷、慶留間島……………沖縄協同病院 嘉陽 真美……………53	8	80 (988)	
マヌカハニーを試してみた (You Tuber 風)			
…………… 那覇市立病院 産婦人科 池宮城 梢……………53	8	81 (989)	
サーフィン・ライフ (人生) ……中頭病院 糖尿病科 湧田健一郎……………53	8	82 (990)	
沖縄で過ごした10年間			
…………… 沖縄県立宮古病院 産婦人科 石川 (糸数) 裕子……………53	8	83 (991)	
「やっぱり皮膚科はおもしろい」……………那覇市立病院皮膚科 栗澤 剛……………53	8	84 (992)	
私のスーパーおばあちゃん…………… 琉球大学医学部附属病院 産婦人科 知念 行子……………53	8	85 (993)	

Vol. No. 頁(通巻頁)

**随筆**

晩秋の鬼怒川温泉……………	沖縄県立中部病院	上原 元……………	53	2	112 (284)
受傷して行きつけのお店に行けなくなった……………	大浜第二病院	石川 哲也……………	53	2	114 (286)
スイミングのすすめ……………	中部徳洲会病院 泌尿器科	大城 吉則……………	53	3	70 (380)
7年間の沖縄県医師会医学会総会での発表を振り返って ……………	牧港中央病院心臓血管外科	達 和人……………	53	3	72 (382)
癌検診の仕事を沖縄で……………	浦添総合病院 健診センター	小島 正久……………	53	4	64 (468)
電子カルテ導入記……………	医療法人おもと会 大浜第二病院 副院長	我謝 道弘……………	53	4	66 (470)
日本語ワープロと私……………	がきやクリニック	我喜屋 出……………	53	4	68 (472)
運命の赤い糸 -日米太平洋の懸け橋- ……………	医療法人十全会 おおうらクリニック 理事長・医学博士 (内科医)	大浦 孝……………	53	5	150 (650)
準高齢者医師が振り返る研修医時代……………	沖縄協同病院内科	喜久本朝善……………	53	5	152 (652)
「ケトン体が人類を救う」！？……………	琉球大学 産婦人科	金城 忠嗣……………	53	5	154 (654)
写真遍歴……………	沖縄県立中部病院 産婦人科	高橋 慶行……………	53	6	114 (788)
産科医のつぶやき……………	南部徳洲会病院産婦人科	辰村 正人……………	53	7	58 (874)
日本の流行歌のあれこれ……………	まちなと小児クリニック	新垣 義清……………	53	7	59 (875)
第59回日本老年医学会に参加して 『加齢で増えるフレイルは老年期特有の問題ではない』 ……………	三原内科クリニック 院長	喜久村徳清……………	53	9	93(1109)
三椏と猿……………	ひがハートクリニック	比嘉 耕一……………	53	9	94(1110)
ハウステンボス・雲仙旅行記……………	仲原漢方クリニック	仲原 靖夫……………	53	9	95(1111)
カルチャーショックとカルチャー ……………	社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 形成外科部長	東盛 貴光……………	53	9	97(1113)
世界最古のホスピスを訪ねて……………	中頭病院	林 正樹……………	53	10	74(1214)
マッキントッシュとの出会い ……………	社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 外科	西原 実……………	53	10	76(1216)
趣味……………	群星沖縄臨床研修センター 名誉センター長	宮城征四郎……………	53	11	96(1342)
僕 発達障害？……………	宮城小児科医院	宮城 英雅……………	53	12	78(1450)
「北の都」の思い出……………	県立中部病院精神科 (前県立精和病院院長)	伊波 久光……………	53	12	80(1452)

**広報委員の新春の挨拶**

新年の挨拶……………	広報担当理事	本竹 秀光……………	53	1	165 (165)
広報委員新年のあいさつ……………	広報副担当理事	白井 和美……………	53	1	165 (165)
丁酉の年を迎えて……………	広報委員 (北部地区医師会)	出口 宝……………	53	1	166 (166)
新年の挨拶……………	広報委員 (中部地区医師会)	上原 哲……………	53	1	167 (167)
新春の挨拶 ~黒部溪谷トロッコ電車に乗って感じたこと~ ……………	広報委員 (浦添市医師会)	藏下 要……………	53	1	167 (167)
新春の挨拶 ~大切なものはこの胸の中に~ ……………	広報委員 (那覇市医師会)	玉井 修……………	53	1	168 (168)
みなさん「運」つかんでいますか！！……………	広報委員 (那覇市医師会)	真志取浩貴……………	53	1	168 (168)

Vol. No. 頁(通巻頁)

「広報委員：新年のあいさつ！」～「ファーストペンギン」と「翌檜（あすなろ）」～  
 ..... 広報委員（南部地区医師会） 照屋 勉.....53 1 169 (169)  
 2017年新春雑感 .....(国療沖縄公務員医師会) 河崎 英範.....53 1 170 (170)  
 沖縄県の医療の質の向上のために..... 広報委員（琉球大学医師会） 清水 雄介.....53 1 170 (170)  
 “大きく羽ばたく”一年へ ..... 広報委員（沖縄公務員医師会） 金城 正高.....53 1 171 (171)  
 新年の挨拶..... 広報委員会（那覇市立病院医師会） 間仁田 守.....53 1 172 (172)

**編集後記**

..... 広報委員 玉井 修.....53 2 138 (310)  
 ..... 広報委員 金城 正高.....53 3 94 (404)  
 ..... 広報委員 上原 哲.....53 4 96 (500)  
 ..... 広報委員 照屋 勉.....53 5 174 (674)  
 ..... 広報委員 清水 雄介.....53 6 142 (816)  
 ..... 広報委員 本竹 秀光.....53 7 92 (908)  
 ..... 広報委員 間仁田 守.....53 8 108(1016)  
 ..... 広報委員 出口 宝.....53 9 124(1140)  
 ..... 広報委員 白井 和美.....53 10 106(1246)  
 ..... 広報委員 藏下 要.....53 11 126(1372)  
 ..... 広報委員 真志取浩貴.....53 12 118(1490)

〈以下のコーナーについては、ページ等の詳細は省略いたします。〉

**会務のうごき** (会長・副会長室、理事会、県医日誌)

**感染症情報、 会員の動き、 講演会・例会のご案内、 産業医研修会のご案内、**

**～ ICLS コース開催のお知らせ～、 災害医療研修会のご案内、 医療勤務環境改善支援センター**

**おきなわ津梁ネットワークからのお知らせ、 沖縄県ドクターバンクからのお知らせ、**

**日本医師会「医師年金」のご案内、 会員からの本誌並びに本会へのご感想、質問、提案等**



**生涯教育／プライマリ・ケア**

平成 29 年 7 月 1 日

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得ようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付してください。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名. 雑誌名 発行年；巻：ページ.

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名. (版数), 発行所, 発行所の所在地, 発行年；引用ページ.

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名. 編者名, シリーズ名, 巻数, 発行所, 発行地, 発行年；引用ページ.

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名 (編者名)：サイト名. URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き. [http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide\\_0.html](http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html) (2016 年 8 月 16 日閲覧)

**月間 (週間) 行事お知らせ**

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：医療関係の行事等について

**発言席**

○字数制限：2,500 字以内

○内 容：会員の先生方のご意見や主張等

**勤務医 / 臨床研修医**

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

**地区医師会**

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況  
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

**若 手**

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

**随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆**

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

**本の紹介**

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

**いきいきグループ紹介**

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

**身近な闘病記**

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

**追悼文**

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

**広 告**

- 沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

**投稿の方法**

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

**著作権**

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

**送付先・問い合わせ先**

沖縄県医師会 庶務課  
〒901-1105 南風原町新川 218-9  
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089  
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

風が冷たくジャケットを着る機会が多くなり、ようやく沖縄の冬が来たと感じる今日この頃です。残すところあと一カ月となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

今月の表紙写真は那覇市立病院の豊見山直樹先生から頂きました。少し寂しいようにも見える風景ですが、木の後方の太陽が、この世界を明るく照らしてくれる、そのような希望が感じられる写真です。

**第1回うりずんフェスタ**を振り返って（平成29年4月23日開催）は比嘉靖理事から報告がありました。この数年働き盛り世代の食事バランスの乱れが目立つ傾向にあるようです。健康を取り戻そうと、運動中心のイベントは数多くありますが、食を中心とした企画が少ないため、40～50歳代の働き盛り世代を主な対象とした、食事がメインのイベントを行いました。健康を意識したアレンジメニューを人気のカフェや飲食店から発信してもらい、実際に食事を作る女性方を対象に「健康レシピの提案」、「健康と食事に関する講話」、「医師会が女性を対象に行っている活動」も行いました。約1,800人近い来場者で大盛況の様子でした。少なからず反省点はあったとは思いますが、来年もこのイベントを行い、**食事から健康を取り戻す**大切さを訴え続けるべきではないでしょうか。

**第11回沖縄県医師会女性医師フォーラム**に関して城間寛理事から報告がありました。女性医師支援に関するアンケート結果について伊良波裕子先生から解説があり、最後に今村定臣日本医師会常任理事が統括されました。女性医師の勤務環境の現状は、まだ問題、課題は多く法律も関係してくるため一筋縄では到底解決できない印象を受けました。だからこそ、このフォーラムは継続して一つひとつ解決しなければいけません。

生涯教育からは仲本病院の玉城仁先生から**慢性期の呼吸リハビリテーション**について執筆して頂きました。①肺機能を生かす呼吸方法、②痰を出す方法、③呼吸筋の強化、④栄養摂取、⑤薬物療法、⑥禁煙など6つの柱を基礎とした呼吸リハは、慢性呼吸器疾患患者のQOLを改善することが示され、症例提示では呼吸リハ開始から三か月でスパイログラムの値が改善、6分歩行距離や膝伸展筋力も上昇したとのことでした。

プライマリ・ケアコーナーでは琉球大学大学院医学研究科精神病態医学講座の三原一雄先生から**せん妄の予防と対応**についてを解説して頂きました。症例を提示、解答する形式ですが、その解答の中で何がいけなかったのかが、明確

に記載されており非常に勉強になりました。例えば、内服加療でせん妄が落ちついている患者さんが、寝ていたため、そのまま起こさないで内服をスキップした結果、せん妄が再発した症例では、“今は寝ているから”と、内服継続をしなかったことが落とし穴でした。やはり定時に内服してもらうことが重要とのことでした。

今月のインタビューコーナーは平成28年4月から沖縄県整形外科医会会長に就任された那覇市立病院副院長である外間浩先生です。何度かお酒の席でご一緒させて頂き、また困った症例も相談にのって下さいました。とても温厚で懐が広く信頼のあついで先生です。ゴルフの腕前はピカイチで、iPadも発売当初から使いこなすなど多趣味なイメージがあります。また病院の医療の質の向上、地域医療連携に力を入れるため、自ら診療報酬管理士を受講中とのこと、驚くばかりです。

**月間（週間）行事のお知らせ**は12月1日は世界エイズデーです。北部地区医師会病院の田里大輔先生から解説して頂きました。特に印象に残ったことは、昔は服用内服が多数あり、さらに副作用も強く患者さんの体かなりの負担がありました。しかし最近では合剤が開発され、また副作用も少ない、さらに個々の薬剤が強力な耐性ウイルスが生じにくくなったこと。またそれらの進歩により「**確実に死に至る疾患**」から「**長期管理が必要な慢性疾患**」へとシフトできたと記載されていました。この文章の裏からは、医師そして研究者の絶え間ない努力と、そしてなによりもウイルス撲滅に対する強い思い、激しい情熱を感じました。

沖縄メディカル病院副院長の吉田貞夫先生から**元気に食べてますか？(WAVES) @ 沖縄開催レポート**を発現席へ寄稿いただきました。サルコペニアの診断基準、フレイルティの定義の説明があり、高齢者のADLを維持すること（骨格筋の強化、転倒、骨折予防）、または早期に検出、介入することでサルコペニアの進行を止めることがADL低下を防ぎ、さらに認知症発症の予防にもつながるとのことでした。ただしそのためには栄養管理がとても重要で、良質なタンパク質を十分量摂取することが大切であることを強く発現しております。県内でも積極的に講演会を開き、県民に「食べる事、栄養の大切さ」を周知しています。

今月号も沢山の原稿を寄与して頂き誠に有難うございました。来年も平和な年でありますように、心から手を合わせて祈ります。これをもって私の編集後記とさせていただきます。

広報委員 真志取 浩貴